



濃かった5日間

大塚中 小林 華

私は今回の5日間のホームステイでたくさんのことを学びました。一番伸びたのは、英語を聞き取る能力です。以前よりもかなり内容が理解できるようになっていました。ホームステイでの効果です。そして、自分から意思を伝える大切さも学びました。私は、ホストファミリーの方々と、気軽に話すだけで会話力もつきました。今回のスタディツアーでは、貴重な体験ができてよかったです。

伝える気持ち

西浦中 牧原 光希

僕が一番心に残っているのはホームステイです。初めは自分の思っている以上に言葉が通じず言っていることもわかりませんでした。しかし、ホストファミリーの人がゆっくり話しかけてくれたり、優しい笑顔で接してくれ、少しずつ英単語や身振りでコミュニケーションが取れるようになりました。自分の思いは言葉だけでなく伝えようとする気持ちも大切だということがわかりました。

# スタディツアー



忘れられない思い出

西浦中 北川 綾莉

私がこのスタディツアーで一番心に残ったことは、ホームステイです。最初は、言いたいことがうまく伝わらなくて困っていましたが、でも、そんな私を理解しようとしてくれたホストファミリーのおかげで、積極的になることができました。私は、そんなホストファミリーが大好きになりました。毎日がとても楽しかったです。充実した5日間を過ごすことができて良かったです。

言葉より大切なもの

形原中 久田 隼也

ホームステイ初日、僕はどんなあいさつをホストファミリーの前で言おうか考えていました。しかしホストファミリーの家に着いたとたん、「トランポリンをやるよ」と同じ年ぐらいの男の子に言われ、少しとまどいました。でも一緒に遊ぶのはとても楽しく、このおかげで、言葉ではなく、心で接することができました。僕をこんなに快く受け入れてくれたホストファミリーに感謝したいです。

ホームステイ

中部中 島田 稜平

僕は中部中の代表としてオーストラリアに行きました。その中で一番心に残ったのはホームステイです。英語でコミュニケーションをとれるか不安でしたが、生活を共にする中で思いを伝えあうことができるようになってきました。英語は、わからなくても心と心で会話をすれば相手の気持ちがわかるのだと思いました。もちろん僕の英語も上達しました。またオーストラリアに行きたいです。

自分から変わる事

形原中 鈴木 有咲

出発前、私は自分の英語が通じるか、すごく不安でした。しかし、ホストファミリーは私にも分かるようにゆっくり、簡単な英語で話してくれました。現地の子とも、最初はあいさつぐらいしかしなかったけど、私から思いきって話しかけたら、向こうからもたくさん話しかけてくれるようになりました。自分が心を開けば、相手も心を開いてくれたので、今後も自分から多くのことを経験したいです。

国を越えて

中部中 小林 真緒

私はこのスタディツアーで大切だと感じたことがあります。それは積極的になることと気持ちを伝えようとする事です。特にホームステイでは身振り手振りを加えた精いっぱい英語でコミュニケーションをとることができました。言語の違いという壁があっても、お互いを理解し合おうという気持ちは同じでした。オーストラリアでの貴重な9日間は忘れられないものになりました。